



えぼし麻呂



えぼ丸通信 No.7



げんき丸

- 1P 医療介護連携推進部会
- 2・3P 専門職紹介 管理栄養士
相談実績
- 4P 依頼講座
多職種連携研修会

発行元：茅ヶ崎市保健所
地域保健課在宅ケア相談窓口
〒253-8660
茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目 8-7
Tel 0467-38-3319（直通）



茅ヶ崎市・寒川町 在宅医療介護連携推進事業 医療介護連携推進部会開催

平成 30 年 11 月 15 日に「医療介護連携推進部会」が開かれました。
この部会は、各専門職団体の代表者や病院関係者などが集まり、茅ヶ崎市と寒川町における在宅医療と介護の連携に関する事業について方針を決定する会となっています。

今年度は、在宅医療介護に関する専門職が、連携をスムーズに行うためのガイドラインを作成するなどの新しい取り組みを行っており、今年度中の完成を目指しています。



たくさんの方の協力で、少しずつ形になってきました。完成が楽しみです。



地域医療介護専門職紹介

第4弾 管理栄養士

管理栄養士と言うと、栄養計算をして献立を考えたり給食を作ったり、栄養指導をしたりなどのイメージを持つ方が多いのではと思います。すばり、食に関わる専門家です。

では、在宅での管理栄養士は何かできるのかということをお話しします。訪問管理栄養士への依頼として多いのは、献立に困っている、調理方法や介護食について相談にのってほしい。あるいは離乳食についての悩み相談です。それぞれの家庭や施設に合わせて計画を立て訪問します。そのため訪問管理栄養士のニーズは高く、内容は様々です。



具体的にできること

- ・ 献立作成
- ・ 調理実習
- ・ 調理補助
- ・ 栄養食事相談
- ・ メニュー試作等の提案
- ・ 身体計測
- ・ 食環境整備（食具や食器、テーブルやイスの調整、食事時の姿勢の見直しなど）
- ・ 食材や食品の紹介、手配
- ・ 茅ヶ崎市の介護予防事業での外出支援（買い物の練習や外食同行など）



食べることが大好きで管理栄養士になった私は、育ってきて住み慣れたこの茅ヶ崎市で食に関するサポーターとして日々奮闘しています。

自 家で寝たきりになり、思うように食べることができない状態が続いた方が、「エビ天ぷらを食べたい」と、はっきりと伝えて下さったことがありました。今まで培った知識、技術、ネットワークを活かし現状でも安全に食べることができるように、どのようにしたらよいか模索、検討しました。何回か試作を重ね多職種で試食を行ってから実際にその方のお家でご家族と一緒に



に調理し、エビ天丼を作りました。本来のエビ天ぷらから加工して作るため、エビの尻尾をそのまま利用し見た目はエビ天そのものに見えるような工夫をしました。写真はその時のものです。ご本人もご家族もとっても喜んで下さり“美味しい”と完食されました。これからも地域で食に関わる活動を拡げて続けていきたいと思ひます。

松井歯科医院 管理栄養士 吉野祐子

平成30年度 在宅ケア相談窓口相談件数

平成31年1月末現在



